

シンポジウム

地域の法律系人材養成の展望

～山陰法科大学院の理念・実績の継承と新時代の法学教育のために～

現在の日本社会は多くの問題を抱えています。このような状況にあって、それらの問題を公正で公平に見て考え行動のできる人材が求められており、そのような人材を養成することが大学の法学系学部・学科・大学院の使命だと考えています。しかし、法学系学部・学科・大学院を志願する者も、また法科大学院を志願する者も全国的に減少しており、日本社会にとって由々しき状況をもたらしています。

本シンポジウムは、このような状況を踏まえ、法曹養成を含む地域における新たな法学教育のあり方とその展望につき議論し、私たちの使命を果たすための手がかりを見出すことを目的にしています。是非、ご参加ください。

入場無料
(懇親会は有料)

プログラム

趣旨説明

朝田 良作 氏

島根大学山陰法実務教育研究センター長、
島根大学法科大学院研究科長・教授

文部科学省挨拶

高等教育局専門教育課

第1部

法律系人材養成課程の現状と
課題についての各報告

報告
1

「法科大学院地域適正配置」の理念と
到達点を地域の法学教育にどう活かすか
梶嶋 裕之 氏 (日本弁護士連合会・弁護士)

報告
2

法科大学院制度の現状と地域における
法学教育への期待
村中 孝史 氏 (法科大学院協会副理事長)

報告
3

山陰法科大学院の意義と成果
-次世代に受け継ぐべきもの-
廣澤 努 氏 (島根県弁護士会・弁護士)

報告
4

法律系人材養成課程のリバイバル・プランに向けて
米田 憲市 氏 (鹿児島大学法科大学院研究科長・教授)

第2部

パネル・ディスカッション

テーマ「地域における法律系人材養成の
取組みの課題と展望」

パネリスト

梶嶋 裕之 氏 (日本弁護士連合会・弁護士)

廣澤 努 氏 (島根県弁護士会・弁護士)

渡名喜 庸安 氏 (琉球大学法科大学院研究科長・教授)

米田 憲市 氏 (鹿児島大学法科大学院研究科長・教授)

平田 元 氏 (熊本大学法科大学院研究科長・教授)

朝田 良作 氏 (島根大学法科大学院研究科長・教授)

柴田 潤子 氏 (香川大学・愛媛大学連合法科大学院研究科長・教授)

中村 和夫 氏 (静岡大学法科大学院研究科長・教授)

池田 秀敏 氏 (信州大学法科大学院研究科長・教授)

丹羽 正夫 氏 (新潟大学法科大学院研究科長・教授)

コーディネータ

玉樹 智文 氏 (島根大学法科大学院副研究科長・准教授)



開催日 | **3.14 SAT**

開催時間: 13:00～17:30

会場: Learning Square新橋(4階)

〒105-0004
東京都港区新橋4-21-3
新橋東急ビル

- ① JR「新橋駅」烏森口から徒歩2分
- ② 都営浅草線「新橋駅」A1出口から徒歩2分
- ③ 東京メトロ銀座線「新橋駅」4番出口(烏森口方面階段上がる)から徒歩3分
- ④ 都営バス 都06系統(渋谷～新橋)「新橋五丁目」下車、徒歩2分

■お問い合わせ 島根大学山陰法実務教育研究センター 〒690-8504 島根県松江市西川津町1060番地
TEL:0852-32-6426 FAX:0852-32-6169 E-mail:houjitsu01@jn.shimane-u.ac.jp

主催:島根大学山陰法実務教育研究センター 共催:地方国立大学法科大学院研究科長会議(G8)(島根大学法科大学院、琉球大学法科大学院、鹿児島大学法科大学院、熊本大学法科大学院、香川・愛媛連合法科大学院、静岡大学法科大学院、新潟大学法科大学院、信州大学法科大学院)